6．しからみ出（だ）し

◆図中文章（現代語要約）

「柵（しがらみ）出し」は、柵で「出し（水制）」を造ることをいう。
杭を1.8mの間隔で五本づつ設置し、柵柴を3.3㎡（一坪）につき1.5mの縄でひとくくりとする。
土留めなどにもなり、とても効果がある。